

知ってほしい!

“介護・福祉”の職場

～人と人が関わり、ぬくもりと笑顔があふれる～

どんなイメージ?
介護の職場

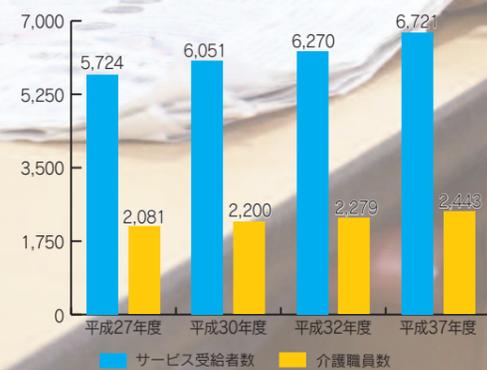
「体力・精神的にきつい」「給与水準が低い」…。介護職にこのようなイメージはありませんか。
テレビなどのマスメディアでは「汚い・きつい・危険」の3Kに加えて、給料が低いと言われることも多い介護職。マイナスのイメージが先行しており、新たな人材の確保が困難な状況になっています。
一方で、働く人の中には「感謝・感動・感激」の3Kと表現する人もいます。イメージと実際の職場で大きいギャップが生じているのです。
今回の特集では、イメージばかりが先行している介護の職場の現状を、職員の声や企業の取組などを交えて紹介します。



不足する介護人材

介護人材の不足は全国的な問題となっており、団塊の世代すべての人が75歳以上になる平成37年には、全国で約38万人の介護人材が不足すると言われています。
長浜市も例外ではなく、243人が不足すると見込まれます。

長浜市の人材需給推計(人)



伝えたい! 福祉の職場の魅力

デイサービスに配属されて2年目。まだ慣れておらず、身体的にきついと感じることもありましたが、利用者の皆さんと話したり、気さくな先輩方から指導を受けることで、自分の世界が広がっていることを実感でき、仕事をとても楽しく感じています。

介護職は、皆さんが思っているよりクリエイティブな仕事です。利用者がどんなことを求めているのか、どのようなことをすれば楽しめるのか、自分で考えながら仕事をします。

特にレクリエーションや行事などは、企画から行い、創意工夫を凝らして考えていきます。自身の好きなことや趣味などを応用して、皆さんを笑顔にすることができるとこの仕事に一番やりがいを感じます。



ほのほのデイサービスセンター
介護職員
馬場 友美さん(26)



特別養護老人ホーム
アンタレス
介護職員
岩崎 マリアデアさん(38)

日本に移住してきたころは、工場で働いていましたが、福祉の仕事が気になり転職しました。最初は言葉の違いなど難しいこともありましたが、職場の人が通訳してくれる等、周りのサポートもあり、仕事に慣れることができました。

転職した頃は日本語がほとんどわからない状態でしたが、利用者や職員とのコミュニケーションが多い職場なので、すぐに上達することができました。今ではあいさつや日常的な声かけなどを積極的に自分からすることを心がけています。利用者の人から笑顔で話しかけていただいたり、「ありがとう」と言われるとすごく嬉しく、仕事にやりがいを感じます。

ぜひ、他の外国人の皆さんにもこんなにやりがいを感じられる福祉の職場を体験してほしいです。



特別養護老人ホーム
湖北水鳥の里
介護職員
大野木 優さん(22)

小さい頃から祖父母と同居しており、介護の様子を見てきて少しでも力になりたいと、福祉職に就職することを決めました。
利用者の皆さんと話するのはとても楽しく、いつも自分から自然に話しかけにいけます。内容は天気や新聞の話など他愛のないことですが、「コミュニケーションをとることで、笑顔になれるし、仕事も楽しくなります。」
職場の人たちもやさしい人ばかりで、いつも可愛がっていただいています。就職した当初わからないことだらけの環境で、やさしくサポートしていただきました。

今では働きながら、介護・福祉関係の資格の取得をめざしています。
大変なことも、しんどいこともあります。けれど、人と人がこんなに関わりあい、笑顔になる。大変さやしんどさ以上にやりがいのある職場です!

気になる?! 介護職の休暇事情!!

～とある職員の2週間～

	第1週	第2週
月	遅番	夜勤
火	日勤	夜勤明け
水	遅番	休
木	夜勤	早番
金	夜勤明け	休
土	休	休
日	遅番	日勤

早番: 6時30分～15時15分
日勤: 9時15分～18時
遅番: 11時45分～20時30分
夜勤: 16時30分～翌9時
夜勤明け: 9時まで仕事の後休み
休: 休み